

平成 23 年 7 月 28 日
株式会社日本政策金融公庫
和歌山支店農林水産事業

梅農家のタイトな資金繰りが浮き彫りに —みなべ町におけるアンケート調査結果から—

川口英信税理士事務所と日本公庫は合同で、みなべ町の梅農家の経営状況に関するアンケートを実施し、昨今の相場低迷や自然災害による影響を調査しました。

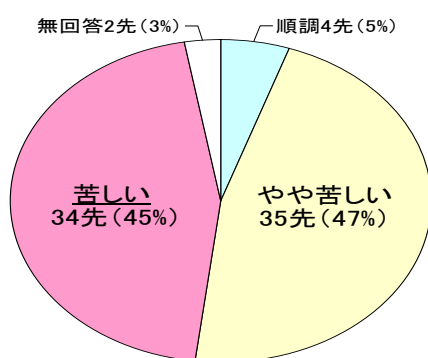
調査対象は、川口英信税理士事務所のお客さま 127 名で、6 月に調査票を送付し、7 月までに 75 先から回収（回収率 59%）しました。

回答結果を見ると、経営が苦しいと感じている先（苦しい又はやや苦しいと回答した先）が全体の 92%、資金繰りが苦しいと感じている先（同）が全体の 81%を占めており、経営安定のための何らかの取組みが必要な状況であると考えられます。また、台風で 2 割以上減収した先は、経営が苦しいと感じている先の 55%を占めており、台風災害との相関が強く裏付けられています。

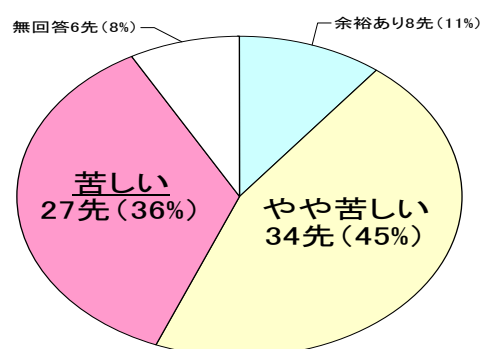
また、現在、規模縮小の意向がある先は 16%で、規模拡大の意向がある先の 7%を上回っており、ここ数年の価格低下、販売不振に加えて、今年の台風・長雨の影響が深刻であると推察されます。

こうした実態に鑑み、川口英信税理士事務所及び日本公庫では、資金繰りや今後の経営改善のご相談に随時対応しています。

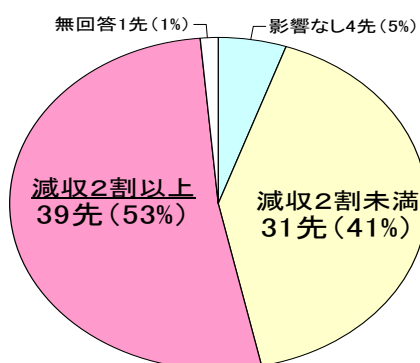
1 経営の現状



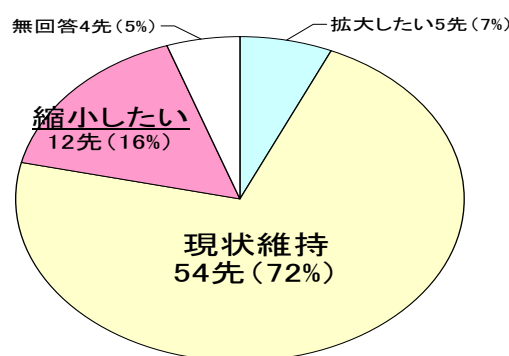
2 資金繰りの状況



3 5 月末の台風 2 号の影響



4 今後の経営規模



5 台風被害が経営に深刻な影響を及ぼしている

台風被害 経営の現状	減収 2 割以上	2 割未満	影響なし	無回答	総計
順調		2	2		4
やや苦しい	13	21	1		35
苦しい	25	8	1		34
無回答	1			1	2
総計	39	31	4	1	75

6 借金がなくても資金繰りが苦しい経営が多い

借入金の返済負担 資金繰りの状況	経営を圧迫	やや圧迫	無借金	無回答	総計
余裕			3	5	8
やや苦しい	1	4	19	10	34
苦しい	9	9	7	2	27
無回答			1	5	6
総計	10	13	30	22	75

7 現状は苦しくとも将来を見据えて規模拡大を目指している経営がある

今後の規模 経営の現状	拡大したい	現状維持	縮小したい	無回答	総計
順調		4			4
やや苦しい	1	29	3	2	35
苦しい	4	21	9		34
無回答				2	2
総計	5	54	12	4	75

8 現状は苦しくとも必要な設備投資を計画している経営がある。

設備投資計画 経営の現状	あり	なし	無回答	総計
順調	1	2	1	4
やや苦しい	2	27	6	35
苦しい	2	22	10	34
無回答		1	1	2
総計	5	52	18	75